

平成24年度一般会計補正予算など23議案を原案どおり可決

平成24年第3回(9月)定例会は9月3日に招集され、9月25日までの23日間の会期で開催されました。

本定例会では、3億7113万1千円を増額する一般会計補正予算など、市長から提出された21議案及び議員が提出した2議案を、すべて原案どおり可決しました。

人事案件 6件

▽固定資産評価審査委員会委員の選任

副田英美氏を選任

〔同意〕

条例の改正 1件

▽子ども医療費の支給に関する条例

子ども医療費の支給に係る所得制限に関する規定の整備

〔原案可決〕

▽個人情報保護審査会委員の任命

(5件)

〔同意〕

勢一智子氏、山本留美氏、井口謙氏、徳永達哉氏、柳井圭子氏の5名を任命

補正予算 5件

▽平成24年度一般会計(第2号)

〔原案可決〕

市民スポーツセンター整備基金積立金などを増額

〔補正額〕 増3億7113万1千円

〔総額〕 291億9042万8千円

▽平成24年度国民健康保険事業特別会計(第1号)

〔原案可決〕

〔補正額〕 増1億5132万1千円

〔総額〕 102億8599万7千円

▽平成24年度後期高齢者医療事業特別会計(第1号)

〔原案可決〕

〔補正額〕 増4773万7千円

〔総額〕 11億1886万3千円

▽平成24年度介護保険事業特別会計(第2号)

〔原案可決〕

〔補正額〕 増3767万3千円

〔総額〕 49億2659万円

▽平成24年度下水道事業会計(第1号)

〔原案可決〕

収益的収入

〔補正額〕 増6588万4千円

〔総額〕 21億9667万6千円

収益的支出

〔補正額〕 増340万5千円

〔総額〕 18億6170万4千円

資本的収入

〔補正額〕 増2454万6千円

〔総額〕 9億9605万2千円

資本的支出

〔補正額〕 増1514万4千円

〔総額〕 18億2400万3千円

▽平成23年度一般会計

〔認定〕

〔歳入総額〕 289億3126万1千円

〔歳出総額〕 279億6388万7千円

〔差引残高〕 9億6737万4千円

▽平成23年度国民健康保険事業特別会計

〔認定〕

〔歳入総額〕 102億1476万6千円

〔歳出総額〕 97億6952万6千円

〔差引残高〕 4億4524万円

▽平成23年度後期高齢者医療事業特別会計

〔認定〕

〔歳入総額〕 10億1089万6千円

〔歳出総額〕 9億6404万4千円

〔差引残高〕 4685万2千円

▽平成23年度介護保険事業特別会計

〔認定〕

〔歳入総額〕 46億4149万6千円

〔歳出総額〕 45億9868万6千円

〔差引残高〕 4281万円

▽平成23年度下水道事業会計

〔認定〕

収益的収入

〔決算額〕 21億5357万5千円

収益的支出

〔決算額〕 18億9832万5千円

資本的収入

〔決算額〕 8億4938万1千円

資本的支出

〔決算額〕 16億5984万8千円

決算認定 5件

議案概要

その他の案件

3件

▽地区公民館等の指定管理者の指定

〔原案可決〕

地区公民館等（全35地区）の指定
管理者を再指定するもの

▽町の区域の設定

〔原案可決〕

星見ヶ丘の町名地番を整備するもの

▽市道路線の認定

〔承認〕

（仮称）春日フォレストシテイ開
発事業に伴う7路線の認定

議員提出議案

2件

▽決算審査特別委員会の設置

〔原案可決〕

特別委員会の構成は次のとおりです。

（委員は議席番号順）

- 《委員長》 野口 明美
- 《副委員長》 柴田 英明
- 《委員》 白水 勝己
- 《委員》 塚本 良治
- 《委員》 中原 智昭
- 《委員》 近藤 幸恵
- 《委員》 武末 哲治
- 《委員》 岩切 幹嘉

▽市議会議員政治倫理条例の一部改正

〔原案可決〕

団体等への役員の就任に係る政治
倫理基準及び市民の調査請求権の要
件について見直しを行うもの

※詳細は15ページ参照

報告事項

2件

▽平成23年度健全化判断比率

〔受理〕

▽平成23年度資金不足比率

〔受理〕

陳情

2件

市議会は、次の陳情を所管の常任
委員会に送付しました。

▽地球温暖化対策に関する「地方財源
を確保・充実する仕組み」の構築を
求める意見書の採択について

〔地域建設委員会へ送付〕

▽市内中学校の校区見直しに関する陳
情書

〔総務文教委員会へ送付〕

◆ 討 論 ◆ 本会議最終日、採決の前に議案に対して討論が行われました。

○平成23年度一般会計決算認定について

認定に反対 村山正美 議員

現在の本市の財政は、もっと市民要求に応えられる
力がありながら、市民要求実現を抑制し、将来の
財政負担軽減を優先することが行われている。

後年度の財政運営を優先するのではなく、市民要
求実現を優先する財政運営に転換することを求める。

認定に賛成 武末哲治 議員

第5次総合計画の実現に向けて、市民ニーズに配
慮した予算配分がなされ、適正かつ効果的な予算執
行がなされている。

今後とも引き続き市民ニーズをとらえた、的確な
予算編成を行い、さらなる行財政改革への挑戦と、
健全な財政運営の維持を期待する。

議決結果（賛否が分かれた案件）

※その他の案件については全員賛成で可決されました。

平成24年第3回(9月)定例会 名	創政会					公明党				近 未来 21	衆政会		翔春会		春風会		会派に所属 しない議員			議決結果
	與 國 洋	竹 下 尚 志	柴 田 英 明	坂 本 靖 男	米 丸 貴 浩	岩 切 幹 嘉	前 田 俊 雄	野 口 明 美	高 橋 裕 子	武 末 哲 治	五 藤 源 寿	塚 本 良 治	中 原 智 昭	迫 賢 二	松 尾 徳 晴	白 水 勝 己	村 山 正 美	近 藤 幸 恵	榊 朋 之	
平成23年度春日市一般会計 歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	原案可決

※金堂清之議員(近未来21)は議長職のため、表決権はありません。

(原案について ○賛成 ●反対)